

●工事の対象・対象外

対象	<ul style="list-style-type: none"> ・屋根、柱、床、外壁、基礎など ・ドアや窓などの開口部 ・上下水道、電気、ガスなどの配管や配線、吸排気設備（換気扇など）、衛生設備（便器、浴槽など）、給湯設備（電気温水器など） <p>※上記の対象箇所・部分でも、壊れていないものの取り換えやリフォーム、グレードアップは対象外</p>
対象外	<ul style="list-style-type: none"> ・内装（間仕切り壁、壁紙、天井の仕上げ、ふすま、障子など、畳） ・外構（門、車庫、カーポート、塀、柵など） ・家電製品

●注意事項

- ・複数の修理がある場合は、修理後にまとめて提出してください。
- ・居住者が対象となり、り災物件の所有者は対象となりません。
- ・共同住宅や賃貸住宅の居住者で、修理を行なった人は別途お尋ねください

居住する家が一部損壊の判定を受け、その修理に100万円以上支出した（支出予定は不可）世帯に10万円を配分・支給します。

※1世帯につき1回限り。

●条件 日常生活に欠くことができない部分の修理とし、内装のみや外構の工事、家電製品の修理などは除く。

●申請期限 平成31年3月29日(金)

- 申請窓口
福祉課 社会福祉班（西合志庁舎）
- 必要書類
- ① 申請書
 - ② 請求書
 - ③ 一部損壊のり災証明書
 - ④ 修理費の領収書など
 - ⑤ 修理内容が分かる書類
 - ⑥ 印鑑
 - ⑦ 振込先口座が分かるもの
- ※認印可、シャチハタ不可

現在の保険証の有効期限は3月末までとなっています。新しい保険証は、世帯主宛てに3月中旬頃に封書（簡易書留郵便）で送付します。

配達時に不在であれば「郵便物等お預かりのお知らせ」が投函されます。その際は郵便局へ連絡して希望の日時に再配達してもらおうか、郵便局窓口で受け取ることができます。

保険証が届いたら、記載された住所・氏名・生年月日などを必ず確認してください。なお、4月の国民健康保険制度改正により、保険者が熊本県となり保険証の一部表記と有効期限が変更となります。

今回発送する保険証の有効期限は平成31年7月31日ですが、次のような場合は有効期限が短くなります。

●平成31年7月31日までに75歳になる場合
：有効期限は満75歳の誕生日の前日

●退職被保険者および退職被扶養者で、平成31年7月31日までに65歳になる場合
：有効期限は65歳の誕生日の末日（1日生まれの場合は前月末日）

861-1102
熊本県合志市須屋
00番地00

国保 一郎 様

〒960-0000

熊本県	有効期限	平成30年4月1日
国民健康保険	交付年月日	平成31年7月31日
被保険者証	記号 合志	番号 999999

氏名 国保 一郎 性別 男
住所 熊本県合志市須屋 00番地00
生年月日 昭和00年00月00日
適用開始年月日 平成00年00月00日

世帯主氏名 国保 一郎
交付者住所 合志市竹迫2140番地 保険者番号 430199
TEL 096-248-1111 交付者名 合志市

※ここを一旦内側に折って、証をゆくりはがしてください。

この部分が国民健康保険証になります。
保険証をゆくりはがして使ってください。

国民健康保険被保険者証(保険証)を送付します

▼問い合わせ先 健康づくり推進課 国保年金班(西合志庁舎)
☎(242)1183

一部損壊義援金の申請はお済みですか

▼申し込み・問い合わせ先 福祉課 社会福祉班(西合志庁舎)
☎(242)1149

請求期限が1年延長

ヴィーブル子ども劇団第17回公演
『さくら町少年探偵団』
～ 怪盗ファントム 最後の挑戦 ～

とき 3月3日(土)・4日(日)

ところ 3/3… 御代志市民センター
開場 午後1時40分/開演 午後2時
3/4… 御代志市民センター(2公演)
①開場 午前10時40分/開演 午前11時
②開場 午後2時40分/開演 午後3時

- 入場料 無料(全席自由。整理券が必要です)
- 整理券配布窓口(配布中)
御代志市民センター/泉ヶ丘市民センター/須屋市民センター
※施設休館日は配布していません。

主催 合志市文化芸術自主事業実行委員会・合志市・合志市教育委員会 / 問い合わせ先 生涯学習課(御代志市民センター) ☎242-1190

怪盗ファントムから最後の挑戦状を受け取ったサトシたち「さくら町少年探偵団」。会場のみんなと一緒に金のどらやきを取り戻そう！
熊本地震の影響により限られた練習会場で1年間稽古に励んできたヴィーブル子ども劇団が迫真の演技を披露します。



認知症啓発講演会
認知症の私は記憶より記録

平成27年4月に若年性アルツハイマー病の診断を受けた大城勝史さん。現在も仕事をしながら講演会活動や本を出版し活躍されています。生の声を聞いて、認知症について考え、学ぶ機会にしてください。また、認知症の人を介護する家族の立場として、市在住の平岡純子さんの講話も予定しています。多くの参加をお待ちしています。

- とき 2月17日(土)
午後1時30分～3時30分
(受付は午後1時開始)
- ところ ふれあい館
- 参加費 無料
- 申込期限 2月9日(金)
電話でお申し込みください。
- 主催 市・市社会福祉協議会



大城勝史さん

●申し込み・問い合わせ先
市社会福祉協議会
地域福祉課(ふれあい館)
☎242-7007

絶賛発売中
「カタルパの樹～合志義塾ものがたり～」

明治25年西合志村黒松に誕生し、昭和24年の閉塾までに約7000人の卒業生を輩出した私塾「合志義塾(こうしぎじゅく)」。

若き教師、工藤左一(くどうさいち)と平田一十(ひらたいちじゅう)が合志義塾をつくるまでの物語を郷土の歴史マンガとして作成し、販売しています。ぜひ、本を通して合志の歴史を学んでみませんか。



「カタルパの樹～合志義塾ものがたり～」は1冊800円で絶賛発売中です。
※書店で購入すると別途、消費税がかかります。

●販売窓口 御代志市民センター窓口
※そのほか県内の一部書店でも販売しています。取扱店は市ホームページ→「学びと楽しみ」→「歴史・文化財」をご覧ください。

●問い合わせ先
生涯学習課 生涯学習班(御代志市民センター)
☎242-1190